

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 頭部領域における Deep Learning Reconstruction 併用 3D-FSE T2WI の検討

研究の目的

近年、Artificial Intelligence (AI) を用いた画像検査が行われ MRI においても利用が開始されました。この技術を用いることで、画質が改善され小病変の描出能の向上や新たな病態の病巣の描出が期待できますが、その効果についてはまだ明らかではありません。今回は当院で実施された頭部 MRI の画像を用いて AI を用いた画像の有用性について明らかにします。

研究実施期間： 実施許可日実施許可日 ～ 2028 年 3 月 31 日

対象となる方： 2024 年 1 月 1 日～2025 年 10 月 31 日までの間、附属病院を受診し、頭部 MRI 検査を受けられた方

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院で頭部 MRI 検査を行った情報のうち、T2 強調画像と呼ばれる画像を標記研究のために利用します。標記研究のために利用します。

具体的には、A I を用いた画像と用いない画像の画質評価を行い比較することで、頭部 MR I T 2 強調画像における A I の有用性を明らかにしたいと思います。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを匿名化といいます）、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん／その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先

医療技術部 放射線部門 副診療放射線技師長 大湯 和彦
連絡先電話番号 0172-39-5370